



▲陸上選手を目指している6年生の廣田さんは、為末さんに教わったことを今後の練習にも取り入れていきたいと話していました

自分を信じて最後まで諦めない オリンピックによる 陸上教室

10月2日、西牛谷小学校でオリンピック3大会連続出場の為末大さんを講師に迎え、陸上教室が開催されました。オリンピックの指導の下、3年生と6年生が準備運動や走り方の基礎を学びました。

為末さんは「本番のプレッシャーにどう打ち勝つのか」という質問に対して「本番ではいつも以上のことをやろうとしないこと。大切なのは練習してきた自分を信じること」と答え、多くの児童が真剣なまなざしで聞き入っていました。



▲事前予約制で定員の上限を設定し、ソーシャルディスタンスを確保しながら開催しました

発展し続ける都市を目指して 市長と語ろう まちづくり

9月から10月にかけて、市長と語ろうまちづくりを11回開催しました。今年度は、市の課題や重要施策のほか、企業誘致や防災、スマート自治体に関する取り組みなどについて説明。

参加した人たちからの「小中学校におけるGIGAスクール構想の取り組み状況は」といった質問に、市長は「児童生徒1人につき1台のパソコンを整備すると共に、先生の指導体制づくりの支援をしていきたい」と丁寧に答えました。

親子で楽しく学ぶ 親子プログラミング教室

9月22日、お休み処坂長で親子プログラミング教室が開催されました。CoderDojo古河の講師から「プログラミングとは何か」についての分かりやすい説明を聞いた後、親子でパソコンを操作し、行動パターンの入力を行いました。

参加者からは「入力したとおりにイラストを動かして楽しい」などの声が上がりました。



▲専門的な内容を親子で楽しく学びました

「華のある都市古河」の実現に向けて 古河市SDGs推進宣言



▲園部議長(左)と霧見副議長(右)も臨席し宣言を行いました

9月18日、市がSDGs推進宣言を行いました。SDGsは国連サミットで採択された2030年までの国際目標で「誰一人取り残さない」社会の実現のため17のゴールが設定されています。市は環境・社会・経済の調和のとれたまちづくりに取り組み、持続可能な地域社会を実現することで日本や世界のSDGs達成に貢献することを宣言しました。

今年は参加店舗で食べよう！ 第3回KOGA肉祭り

10月3日から12月末日まで、市内22の飲食店で茨城産・古河産の和牛やブランド豚を使った料理が提供される肉祭りが開催されています。

10月3日には、古河駅西口交番前広場でオープニングイベントを開催。常陸牛やローズポーク、常陸の輝きを使用した7種類の弁当を多くの方が買い求めました。



▲200個用意した弁当は全て完売しました

これからも元気に生き生きと 敬老祝金を贈呈



▲矢田部さん(左前)と針谷市長(右前)

市では、長寿を祝し、敬老祝金を贈呈しています。今年度は、77・88・100歳以上の約2,400人(100歳以上は80人)が対象となりました。

9月28日に針谷市長が100歳到達者と最高年齢者を訪問。今年100歳を迎えた矢田部コウさん(諸川)は「95歳まで毎日畑仕事を続けてきたことが長生きの秘訣です」と笑顔で話してくれました。